

# 均平機の共同利用による均平作業

月形町 知来乙集落

令和4年2月作成

## 集落概要

協定参加者

農業者：11名

法人：2法人

面積：45ha

主要作物：水稲、大豆

## 取組の背景等

・ほ場の凸凹に雪解け時期や大雨後に発生する水たまりによる湿害や作業効率の低下が課題となっていた。

・土地改良区の基盤整備等のほ場整備が行われる予定もしばらくないため、共同利用のための均平機の導入を行うことにした。

## 取組概要及び効果

- ・生産性向上加算により均平機を購入し、均平作業を行う。
- ・均平作業は、令和2年度から令和5年度の間集落協定対象面積の主に水稲及び大豆ほ場の約60%で実施予定。
- ・ほ場を均平化することで、雪解け時や大雨後に水たまりができにくくなり、湿害のリスクが低下し、作業効率も向上するため、生産性の向上と品質の向上が見込まれる。
- ・令和3年度には、目標である27haうちのおよそ半分の面積で作業を実施できたので、今後も取組を拡大して令和5年度までに目標達成を目指す。



均平作業の様子